



2007年9月21日

投資信託銘柄追加のお知らせ

楽天証券株式会社（代表取締役社長：楠 雄治、本社：東京都港区）は、9月25日（火）受注分より、投資信託5銘柄を追加いたします。今回の追加により、当社取扱銘柄数は130銘柄となります。

地球温暖化への対策を通じ、収益の拡大が期待できる企業へ投資する「温暖化対策株式オープン（愛称：グリーン・プラネット）」、世界のソブリン債、欧州高配当株式、商品の3資産の組入比率を機動的に見直すことで積極的なリターンを目指す「世界3資産アクティブ・バランス・ファンド（愛称：資産工房）」、主としてわが国の証券取引所に上場されている株式を厳選し、投資する「ブラックロック日本株厳選ファンド（愛称：極み）」、米国株を中心に割安と考えられる株式に投資する「ブラックロック・US ベーシック・バリュー・オープン」、成長が期待できる銘柄の中から配当利回りの高い銘柄を厳選した「ブラックロック世界好配当株式オープン（愛称：世界の息吹）」の5銘柄の取扱いを開始いたします。

なお、当社では9月3日（月）～9月28日（金）15：00お申込分までの期間中に、取扱い投資信託（MMF、MRF、外貨MMFを除く）を累計で10万円以上お買付（約定）いただいたお客様の中から抽選で100名様に、「モーニングスターファンド分析レポート 300」をプレゼントするキャンペーンを実施しております。

■ 今回追加する投資信託の特徴について

ファンド名	温暖化対策株式オープン（愛称：グリーン・プラネット）	世界3資産アクティブ・バランス・ファンド（愛称：資産工房）	ブラックロック日本株厳選ファンド（愛称：極み）	ブラックロック・US ベーシック・バリュー・オープン	ブラックロック世界好配当株式オープン（愛称：世界の息吹）
設定・運用会社	国際投信投資顧問	コメルツ投信投資顧問	ブラックロック・ジャパン	ブラックロック・ジャパン	ブラックロック・ジャパン
ファンドの特色	地球温暖化に伴う経済活動の変化の中で、利益の拡大が期待される世界各国の企業の株式に投資を行い、信託財産の成長を目指します。	世界のソブリン債券、欧州の配当利回りの高い株式および商品（エネルギー・金属・穀物）に分散投資を行い、収益の源泉を分散するとともに、各資産の組入比率を機動的に見直すことで積極的なリターンを目指します。	主として、わが国の証券取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている株式に投資します。	米国株を中心に、過小評価されていると考えられる株式に投資し、値上がり益およびインカム収益を追求します。	成長性が高いと考えられる銘柄の中から、配当利回りの高い銘柄を厳選します。新興国の株式にも20%を上限に投資します。